

食育事業取組報告書(川東小)

食育活動区分	(該当するものを口で囲む) 育てる・作る・食べる・返す	実施年月日	令和7年5月～11月
教科名	総合的な学習の時間	指導者	教諭
単元名	5年生 おいしいよ！川東のお米！魅力を伝えよう！		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・川東地区で生産されている有機米の生産を軸とした体験活動を通して、その魅力を実感する。 ・自分たちが味わい、実感した川東産有機米の魅力を多くの人に伝える。 		
	児童・生徒の活動	支援・指導上の留意点	資料
	<p>○川東地区の農家の人に田植えや米づくりについて教えてもらい、有機農業でお米を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAの方や地元の農家の方にお越しいただき、有機米の栽培方法を聞き、学校田で育てる。【資料1】【資料2】 <p>○お米の収穫体験を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAの方や地元の農家の方にお越しいただき、稲刈りや脱穀などの作業を覚えてもらう。【資料3】 <p>○文化祭で収穫したお米を使い、地元スーパーと共同開発したオリジナル弁当の販売を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなでアイデアを出し合いながら、川東のお米や農産物の美味しさを味わってもらうためのオリジナル弁当を考える。 ・文化祭で魅力を伝えるメッセージをつけたお弁当を販売する。【資料4】 ・どのように伝えるとよりその魅力が伝わるか、グループごとに意見を出し合いながら発表をつくり上げていく。 <p>○これまでの学習で調べたり、実際に味わって感じた川東米の魅力を広く知ってもらうため、地域のスーパーでの販売活動を行う。【資料5】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観察や調べ学習など子どもたちが主体的に行えるよう働きかける。 ・米づくりについて調べる時間をつくり、野菜についての知識を深める。 <ul style="list-style-type: none"> ・米づくりについて調べたことや体験したこと、生産者から教えてもらったことをポスターなどにまとめ、学びを全体で可視化し、共有できるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・川東米の美味しさを生かし、魅力をアピールする方法として、地域のスーパーの協力を得て、子どもたちのアイデアを生かしたオリジナル弁当を考えられるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・他のグループやお家の方々に向けて発表する機会をつくり、アドバイスしてもらい、子どもたちが意欲的によりよい発表にしていけるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域のスーパーにお米の販売場所の提供における協力してもらい、子どもたちのアイデアが販売できる形になるようにする。 	 <p>【資料1】</p>  <p>【資料2】</p>  <p>【資料3】</p>  <p>【資料4】</p>  <p>【資料5】</p>
成果と課題	<p>○川東地区で生産されている有機米の栽培を通して、観察と収穫に継続して取り組んだ。また、自分たちが収穫したお米を使い、調理実習を通して味わうことで、川東米の魅力を実感し、愛着を感じていた。</p> <p>○JAや地域の農業に携わるの方々や地元スーパーなどの加工業者と連携した単元開発を行うことで、活動がダイナミックに展開され、それが子どもたちの生きた体験に繋がり、子どもたちの様々な力を効果的に高めたと考える。</p>		
家庭・地域との連携	<p>○家庭・地域とつながり、連携していくことで学習が広がり、深まっていた。また、学習支援の視点からも協力を仰ぐことで、子どもたちは意欲的に活動に没頭することができた。</p>		